

一生懸命 第二章

「あなた」を支える学年

令和4年6月13日
2学年だより 第3号

「願い・思いが、花を咲かせる…」

3日間の宿泊行事「Grow School」が終わりました。宿泊行事ができることが有難いことであり、生徒の皆さんにとって、心の成長に必要な、大きな価値をもっていることを再認識する機会となりました。

一番大きな目標である、学校教育目標の「自律」を目指すべく、「自分たちはどういう姿でありたいか」を考え、学年・学級でのスローガンを立てて活動しました。

学年スローガン 「Lilac ～あなたを支える伝え合う～」

1組スローガン 「一心・熱心・行進」

2組スローガン 「make it count ～今を大切に～」

3組スローガン 「CIRCLE ～35人の思いと言葉～」

4組スローガン 「結 ～咲かせよう4組だけのLilac～」

実行委員の8名が中心となって、休み時間や少しのすき間の時間を惜しんでGrow Schoolが実りある体験となるために、誇れる仕事をしてくれました。とても頼もしかったです。見えない努力、陰での頑張りがあったこそ、学年みんなが楽しむものになったのではないのでしょうか。「Grow School Free Paper（感想用紙）」を読んでいると、一人ひとり違った視点で物事を捉えており、楽しかったことや悲しかったこと、苦しかったこと、嬉しかったことを、紙をはみ出すくらいたくさん書いていました。それだけ、たくさんの経験ができ、思い出に残った証だと思えます。

事前準備からGrow Schoolの3日間。各学級の反省を生かした“これからの学校生活”において、成長に終わりはありません。現状に満足してしまえば、そこですべてが止まってしまいます。「現状維持は後退なり」という言葉があるように、日々の何気ない生活の中にも、自分たちを成長させるチャンスは溢れています。お互いを支え合って、思いを伝え合って、誰しものが、どんなことにでも、一生懸命になれる学年へと成長していくことを期待しています。

そして、“今この瞬間”しかできない一生懸命によって、願いが叶い、思い出が増え、友情が深まり、それぞれの青春を味わい、心♡があたたかな学年になってほしいと願っています。

すべては、気持ち♡次第です。2学年のLilacの花を咲かせられるようにしていきます。

6月は生徒総会、市内大会、1学期期末テストがあります。

それぞれが、それぞれの価値観で一生懸命になり、それを“真の仲間”と支え合ってほしいです。

…つぶやき…

「日本人は、日常的に人とのつながりを感じられる瞬間が少ないのではないか」と思います。「挨拶」や「返事」が疎まれ、失われている状況があると感じます。「人と人とがつながることで、人は安心し、より意欲的に学び、働くことができる」と思いますし、また、「さらに多くの人とつながることで、多くの刺激を受け、個の能力はさらに大きな力を発揮する」可能性があります。

もう一度、「挨拶・返事」という当たり前のことから始まる「つながり」について、“支え合い”や“伝え合い”を経験した生徒の皆さんに、“今”考えてもらいたいことです。ご家庭でも、ぜひ話題にしてください。

「実行委員の“言の葉たち”」

実行委員長

この Grow School で学年としての成長がたくさん場面で見られました。例えばリーダー会議です。1日目のリーダー会議で、先生方からアドバイスを頂きました。そのアドバイスを踏まえて2日目、3日目と行動することができるようになりました。また、日にちを重ねると同時にたくさん成長することができました。例えば時間に関してです。前日に実行委員で時間に関して話を重ねました。そして、リーダー会で共有し、実践することができました。

この Grow School で、経験したこともたくさんありました。この経験をそのままにするのではなく、これからの学校生活でも、たくさんの経験・成長ができるように学年全員 139 人が一丸となって頑張ります！

1組 実行委員

Grow School の三日間では、初めての経験や学びなど、多くのものを得ることができる機会となりました。皆さんは Grow School で成長できたと思うところがありましたか？私自身、積極的に自分の意見を相手に伝えることが苦手でしたが Grow School を通して、様々な人から良い刺激をもらい、少し自信が持てるようになったことが自分の成長になりました。

私は今後、学級・学年で伸ばしていきたい部分は「反応」です。返事や態度で「反応」をすることで、より協調性が生まれ、学年目標である”「あなた」を支える”ということにつながると思います。Grow School で成長を止めずに、日々少しずつ成長につながる行動や声掛けを心がけていきましょう。また、「反応」のことを少しでも頭において充実した学校生活にしてもらえると嬉しいです。

2組 実行委員

今回、この Grow School で、たくさんの成長が、3日間を通して感じられたと思います。例えば、整列隊形するとき、一日目は、素早く並ぶことができたでしょうか。僕は早く並んでいるように見えませんでした。しかし、二日目以降、並ぶのが早くなったように感じました。「これは、成長だ」と感じる事ができました。みなさんも、自分の成長を感じる事ができる場面を見つける事ができたでしょうか。その成長を見つけ、今後に生かす事ができたなら、この Grow School は成功だと、僕は思います。

2組 実行委員

皆さん、最近の学校生活はとうですか。今一度、自分の生活態度を見直してみてください。時間は守れていますか？班長からの呼びかけなどを広めていますか？Grow School では、普段の生活では気が付くことのできないたくさんの学びがあったと思います。lilac それは、一つの花。それは、一つの目標。これは Grow School だけの目標ではなく、今後の目標でもあります。私は、Grow School を通して皆さんが時間を見て行動でき、一人一人が考えて行動できるようになるといいと思います。これからある、たくさんの行事を、Grow School で学んだことを活かして乗り越えていけるようにしましょう！

3組 実行委員

3日間の Grow School お疲れさまでした。学年全体が「一生懸命」になれていたこと、「支えあい」、「伝え合い」を全員が意識できていたことに、大きな意義があったことでしょう。自分自身も、素晴らしい経験ができました。もちろん、Grow School 当日の3日間は、とても大切で一生懸命になるべき時間だったと思いますが、Grow School が終わった後の、「今」がとても大切ではないでしょうか。Lilac に向けて頑張ったこと、学級スローガンに向けて頑張ったことは、ある日突然終わるものではありません。むしろ、今からの取り組み方が肝心だと、僕は思います。一人ひとりが目標に対しての想いを持って、「あなた」を支える学年に近づいていくために、学年全員で、目標に向かって走っていきましょう。

3組 実行委員

皆さんが、この三日間で「最高だな～」と感じた瞬間は何ですか？私は、Grow School を終えて、おおぐろの森中学校 2 年生だけのドラマをつくってほしいと感じています。

この 3 日間の中で、伝え合い、支えあいの場がたくさんありました。例えば、2 日目の飯盒炊爨。私の班はなかなか火が付きませんでした。しかし、仲間と木の組み方を変えたり、火を数か所につけてみたり、先生方にコツを教えてもらったり。そして、何とか火をつけることができて、みなで喜びを分かち合いました。私の班だけではありません。それぞれの班に、それぞれの「最高だな～」と感じた瞬間があったと思います。そんな一つ一つの大切な瞬間を繋げて、最高のドラマを作り上げてほしいです。

しかし、そのドラマを作るのは学年委員でも、先生方でもありません。“ここ ‘ ‘に在る、全員なのです。Grow School の学年スローガン「Lilac ～あなたを支える伝え合う～」。お互いに支えあい、伝え合うことで、最高のドラマが出来上がります。

今回の Grow School で、「もっとできたな」と感じた人もいるかもしれません。しかし、まだまだドラマは序盤です。まだ、主役になれるチャンスはあります。私では力不足かもしれませんが、全力で支えます。これからも、おおぐろの森中学校だけのドラマを作っていきます。

4組 実行委員

新しい環境で中学二年生が始まって約二ヶ月が過ぎました。Grow School では、様々な場面で成長してきた部分があると思います。

僕から伝えたいのは、雰囲気作りについてです。四組の人には、Grow School の振り返りで実行委員からたくさん言われたと思います。「雰囲気作り」とは、発表時に仲間が挙手をしやすいようにすること、学年集会の時、静かにする、周りを静かにさせるような雰囲気を作ることです。学年集会の時や、Grow School でのクラス反省や、リーダー会を見て、静かにする、列を整えるなどができている人はある程度います。しかし、「まだ甘いところがあるな」と感じてしまうことがありました。皆さんはなぜ学年集会の時などに学級委員に「静かにしてください」「良い雰囲気つくって作ってください」と言われるのかわかっていますか？これには、「これから話すことは重要なことなので落ち着いた状態で話を聞いてほしい」という理由で雰囲気を作るということを意識してほしいです。「雰囲気を作る」というのは「あなたを支える」ということだと思っています。

4組 実行委員

皆さんにお話ししたいことがとてもたくさんあります。しかし書ききれません。だから、一番大切にしたいことを記します。

一生懸命第二章が始まりましたね。「あなたを支える学年」の「あなた」って...？友達？前にたくさん出て頑張っている人？私は「あなた」をこの学年全員だと思っています。決して前に出て頑張っている人や友達だけではありません。全員を支えるのです。

例えば、〇〇を頑張りたい！と思っている人がいるとします。頑張ろうとしている人に、「無理でしょ」などの言葉を放ってしまったり、目配せしたり、笑ったりする。その言葉、行動「あなた」を支えられているでしょうか。私は学年でそういう人を一人も作りたくありません。「がんばってね！」「手伝うよ！」などの言葉や行動だけでも支えることに繋がります。学年全員で支えあいができるように私も全力を尽くします。学年全員であなたを支えていきましょう！ よろしくお祈りします！